

はなみずきのまちだより

■編集・発行 / 社会福祉法人名古屋市千種区社会福祉協議会

■ホームページ / <https://www.chikusa-shakyo.jp>

今年も

赤い羽根共同募金



はじまりました!



今年も10月1日から12月31日まで、全国一斉に赤い羽根共同募金運動が行われます。皆さまからいただいた募金は、毎年千種区や愛知県内の福祉活動のために使われています。各家庭や、職場や学校、イベントなどで募金の機会がございましたら、ご協力をお願いいたします。

生活を支援する取り組み

小修繕ボランティアの養成・活動支援



ご家庭に訪問し網戸の張り替えをしました

高齢者や障がいのある方などのちょっとした困りごとの解決を目指すボランティアを養成し、その活動を支援しています。

託児ボランティアの養成・活動支援



子どもたちが喜ぶバルーンアートの作り方を学びました!

お母さんたちの余暇活動を支援する託児ボランティアを養成し、その活動を支援しています。

例えば、こんなところに
みなさまの募金が
使われます。



介護予防を進める取り組み

珈琲ボランティア



高齢者サロンなどに出向き、珈琲と歌や体操などの介護予防プログラムを提供するボランティアを養成し、その活動を支援しています。

住民同士の絆を 深める取り組み

給食会での楽しい食事



食事を通して、地域にお住いの方同士の交流や、生活上の相談をする機会の提供、孤食の防止などに取り組んでいます。

障がいへの理解を 深める取り組み

小中学校などで行う福祉教育



学生等が福祉活動を実践する機会の提供や、小中学校などの福祉体験授業を支援しています。

も
く
じ

- 赤い羽根共同募金ははじまりました! P.1
- 私のまちの推進協 P.2
- 第72回赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール審査結果 P.3

- いきいき支援センターからのお知らせ P.4
- 千種区ボラ連を知ろう! P.4
- 善意の小箱 P.4



千種区社会福祉協議会
マスコットキャラクター
ユーカリーナ

千種区
マスコットキャラクター
「こあらっち」



私のまちの すすい しん きょう 推進協

地域福祉推進協議会(推進協)とは、地域で暮らす方々が、地域の「つながり」を活かしながら、暮らしの中にある地域の福祉課題に対して取り組む住民主体の組織で、千種区には15の推進協(各小学校区に1つ)があります。

このコーナーでは各学区の推進協活動を紹介していきます。お住まいの学区の推進協はどんなことをしているのか知っていただければと思います。



内山学区では年に2回(6月と12月)、65歳以上のひとり暮らしの方と、75歳以上の夫婦のみ世帯の方を対象とした「ふれあい給食会」を開催しています。

会場となる内山小学校体育館は、毎回120名程の参加者で賑わいます。美味しく召し上がっていただいた食事の後には、ピアノ伴奏に合わせて懐メロを歌ったり、落語を聴いたり、景品が当たるゲームなど、毎回楽しんでいただけるアトラクションが用意され、「皆で食べる食事は美味しいね」、「いっぱい話ができ、笑って、楽しかったわ」…と参加された皆様から好評の行事です。



また、児童がひとり暮らしの方へ手作りの布巾をプレゼントしたり、学芸会にご招待したり、年賀状を送るなど世代間交流が図られています。

その他、春に行われる「観桜会」は、豚汁やぜんざい、みたらし団子などが振る舞われる恒例の行事で、高齢の方をはじめ、子どもから大人まで多くの学区民の方が楽しみにされています。



上野学区では、学区にお住まいの高齢者を対象とした「ふれあい給食交流会」を毎年実施しています。

65歳以上のひとり暮らしの方と75歳以上の夫婦のみ世帯にわかれて実施をしています。また、ひとり暮らしの方の会食会の申込者は100名を超えるため、2日に分けて実施をしています。

ひとり暮らしの方は年3回(計6日間)の会食会と年2回の弁当配達。夫婦世帯には年4回の会食会を続けてきました。

学区内にあるファミリーレストランを会場としているのも特徴です。

このふれあい給食交流会を運営される皆さまは“参加される方は年間延べ800名を超え、この日をとても楽しみにしておられるので続けていく必要性を強く感じています。”と口をそろえます。



※現在は新型コロナウイルスの影響により、会食交流は行えていませんが、民生委員の皆様の協力により、弁当配達に切り替えて実施をしています。

第72回赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール審査結果

今年度も、区内小中学校の生徒の皆さんから共同募金運動を啓発するポスター・書道を募集したところ、多くの作品をいただきました。多数のご応募ありがとうございました。

(千種区応募総数 ポスター 180作品 書道 845作品)

ポスターの部

佳作



大和小学校4年生
林 舞花



富士見台小学校4年生
石田 杏



東山小学校5年生
湯田 羽彩



田代小学校6年生
平川 真大



自由ヶ丘小学校6年生
草葉 由衣



若水中学校1年生
小西くらら

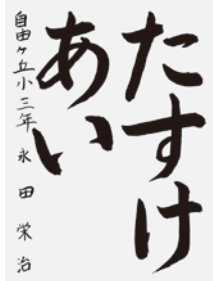


名古屋大学教育学部
附属中学校2年生
桜井 侗南

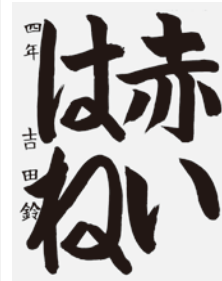
入選	田代小学校 1年生 青木 莉和	田代小学校 2年生 大棟さくら	上野小学校 3年生 林本 真依	田代小学校 3年生 野崎 怜美	見付小学校 4年生 折田 瑛大
	千石小学校 5年生 長江 采咲	富士見台小学校 5年生 長谷川菜都	若水中学校 1年生 佐藤美桜里	名古屋大学教育学部 附属中学校2年生 青木 耀	名古屋大学教育学部 附属中学校2年生 野田 真由

書道の部

佳作



自由ヶ丘小学校3年生
永田 栄治



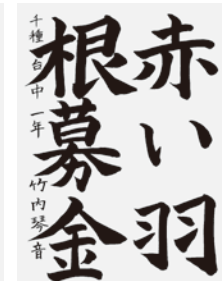
田代小学校4年生
吉田 鈴



田代小学校5年生
青木実和子



梶山女学園大学
附属小学校6年生
酒井 愛菜



千種台中学校1年生
竹内 琴音



城山中学校2年生
林 あかり



東星中学校3年生
矢永 千尋



入選	高見小学校 3年生 谷田 二葉	東山小学校 4年生 熊澤 宗記	見付小学校 5年生 木下 央介	田代小学校 6年生 佐野 里帆	千代田橋小学校 6年生 岸 伶南
	東星中学校 1年生 板谷 怜奈	振南中学校 2年生 國分 咲智	東星中学校 2年生 山田 紗菜	振南中学校 3年生 細田 暁生	千種台中学校 3年生 城 歩那

令和2年度の新作は... ユーカリリーナストラップ

千種区共同募金会では、一定金額以上の募金をしていただいた方で、ご希望の方には、オリジナルマスコットキャラクター「ユーカリリーナ」のグッズをお渡しています。ストラップの他にも、缶バッジ、トートバッグ、サコッシュのご用意があります(ぬいぐるみは非売品です)。ご興味ある方、詳しく知りたい方はお問い合わせください。

お問い合わせ先

千種区共同募金会(千種区社会福祉協議会)
TEL 763-1531 FAX 763-1547



令和2年度の新作ストラップと新入社員の不破晴香です。よろしくお願ひします！

認知症の人を介護する家族支援事業を開催します!

身近な方が認知症になった時、認知症を正しく理解すること、そしてご家族だけで抱え込まないことがとても大切です。

いきいき支援センターでは、今年度下半期も認知症の人を介護するご家族向けに『家族サロン』や『もの忘れ相談医の専門相談』を開催いたします。また、認知症への理解を深めるため『認知症サポーター養成講座』も開催しますので、ぜひご参加ください。

内容や参加に関してのお問い合わせがございましたら、千種区東部・西部いきいき支援センターまでお気軽にご連絡下さい。なお、新型コロナウイルスの感染状況により中止になる場合がありますので、予めご了承ください。

★家族サロン

ご家族向け 時間 13:30~15:30

東部 11/18(水)、12/16(水)、1/20(水)、2/17(水)、3/17(水)

西部 11/16(月)、12/21(月)、1/18(月)、2/15(月)、3/15(月)

★もの忘れ相談医の専門相談

ご家族向け 時間 14:00~15:30

東部 11/17(火)、12/15(火)、1/19(火)、2/16(火)、3/16(火)

西部 11/27(金)、12/18(金)、1/22(金)、2/26(金)、3/26(金)

※予約が必要です。相談時間は30分程度になります。

★認知症サポーター養成講座

どなたでも 時間 14:00~15:30

東部 11/24(火)、1/26(火)、3/23(火)

西部 12/9(水)、2/10(水)

※前日までに申し込みください。

千種区ボラ連を知ろう! ボランティアさんにインタビュー!

今回は、千種区ボラ連所属の点訳ボランティア てんとう虫で活躍されている澤田志朗さんにインタビューさせていただきました。



Q 活動を始められたきっかけはなんですか?

A 会社に在勤中は仕事一筋で、働いてきました。退職をきっかけに、何か社会で役立つ物が無いかと考えました。早速、名古屋第二赤十字病院のボランティアが目にとまり、60歳にして、介護ボランティアとして活動しました。

66歳の時、名古屋盲人情報文化センターで点訳ボランティアの募集があり、応募しましたが65歳が年齢制限とのことだったので、テキストディジー*というボランティア活動を始めました。翌年、てんとう虫の点訳講習が有りましたので、応募し、今日に至っています。



点訳ボランティア てんとう虫
澤田志朗さん

Q 活動をされてみて、やりがいだったり、感想を教えてください。

A 点訳は分かち書きが難解で、日々、永井さん(てんとう虫代表)に赤ペンで修正される状態です。根がポジティブなので、前と同じ修正をされてもめげずに点訳しています。やりがいは、永井さんの叱咤ですかね?

Q 今後の意気込みをお願いします!

A 意気込みといっても、まずは現状の維持。71歳となり、先をみすえ今後の点訳講習で、引き継ぐべき人の育成(永井さんにはおこがましいですが)が今後の意気込みです。

*書籍をテキストファイルにして、音声ソフトで聴けるようにする変換作業

善意の小箱

「千種区の福祉に役立ててください」と善意の寄付等をいただきました。

<令和2年6月24日~10月20日>



明治安田生命 目録贈呈式(写真左) 明治安田生命東支社長 酒井 喜久 様、(同右) 小崎 恵子 本会会長

寄贈 ● 明治安田生命 名古屋東支社 様
(非接触型体温計 100個)

明治安田生命が行っている「地域の元気プロジェクト」の一貫として、「私の地元応援募金」をいただき、8月20日に目録贈呈式を行いました(左の写真)。この寄付金は、コロナ禍で需要の高かった「非接触型体温計」の購入費として活用し、区内サロンに配布し利用してもらっています。

寄付 ● ユニー株式会社 ピアゴラフーズコア今池店 様
● 株式会社 美濃庄 様
● ユニー株式会社 ピアゴラフーズドラッグ萱場店 様
● ユニー株式会社 アピタ千代田橋店 様
● 匿名 1件

マスク寄贈 ● 井戸 様

皆さまからいただいた寄付等は千種区の地域福祉の推進に活用させていただきます。ありがとうございました。

社会福祉法人 名古屋市千種区社会福祉協議会 (千種区在宅サービスセンター内)

〒464-0825 / 名古屋市千種区西崎町二丁目4番地の1

● お問い合わせ先 TEL 【代表】052-763-1531
【ボランティアセンター】052-763-1536
【千種区西部いきいき支援センター】052-763-1530
【千種区介護保険事業所】052-763-7842
【デイサービス】052-763-1331

FAX 052-763-1547

ホームページ  <https://www.chikusa-shakyo.jp>

